

1990年春季年会

# 講演予稿集

於京大会館

1990年5月8日(火)~11日(金)

日本天文学会

# 日本天文学会 1990年 春季年会

## プログラム

月 日 1990年5月8日(火)~11日(金) (第1日目は午後1時より)

場 所 京大会館 〒606 京都市左京区吉田河原町 15-9

電話 075-751-8311 (会場臨時 075-751-8400)

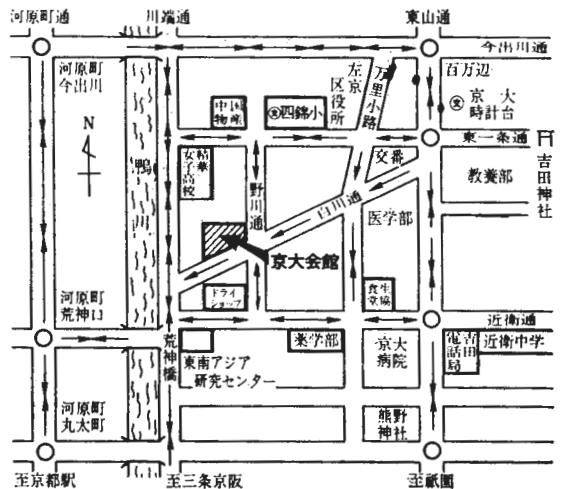
		午前 9	10	11	12	午後 1	2	3	4	5	6	講演 番号		
月 日	会場	分 野				分 野								
5月8日 (火)	A	×				太陽, 位置天文						公開 講演会	A 1-28	
	B	×				宇宙論, その他						×	B 1-27	
5月9日 (水)	A	星間現象				評 議 員 会	星間現象, 天体力学						×	A 29-73
	B	銀河・銀河団					銀河・銀河団						×	B 28-71
5月10日 (木)	A	恒 星				恒 星						×	懇 親 会	A 74-107
	B	銀河・銀河団, 我々の銀河系				太 陽 系						総会		B 72-103
5月11日 (金)	A	恒 星				理 事 会	恒 星						×	A 108-145
	B	観測機器・情報処理					観測機器・情報処理						×	B 104-142

1. 今年から会期を4日間としました。  
会場Aは101号室, 会場Bは210号室とします。
2. 講演割当時間は7分です。
3. ポスターセッション用に2階会議室を用意しました。このセッションへ割当てられた講演数は28で, 該当する方へは案内書を送りました。なお第4日11時30分からポスター講演のためのディスカッション用時間帯を設けました。
4. Post-deadline papers はポスター発表とさせていただきます。
5. スライドは透視した時に正しい上下関係になるようにして, その手前側上方に講演番号と氏名, 映写順序番号を書き, 下縁に5mm位の赤線をつけて下さい。ビラは用いず, スライドまたはオーバーヘッドプロジェクターをご利用下さい。
6. 懇親会は第3日午後6時から京大会館で行ないます。
7. 5月8日(第1日目)18hよりA会場で公開講演会を開催します。  
講師: 国立天文台教授 森本雅樹氏  
演題: ピンボケ電波望遠鏡ガンバル

◎ 総会予告

5月10日(木)午後4時より平成2年度総会を開催します。会場は年会場1階講演室(A会場)です。

主な内容は, 天体発見賞贈呈案, 平成元年度会務報告, 決算報告, 会計監査報告, 平成2年度予算案, 評議員選挙, 学会財政, 定款改定などです。



- ・京都駅より市バス (206) 東一条
- ・四条京阪より(南座向い) (201) (31) 下車
- ・京都駅より市バス A3 のりば (205) (特17);  
河原町荒神口下車徒歩10分

## 会場 A (講演室)

### 第1日 5月8日(火) 午後1時より 会場 A

- A 1 太陽振動の励起機構: 尾崎洋二(東大理)
- A 2 太陽 p モード振動の漸近的逆問題: 関井 隆, 柴橋博資(東大理)
- A 3 5分振動に伴う光球内のエネルギー流束: 一本 潔(国立天文台)
- A 4 Chromospheric Fine Structures Originated from 5-Min Oscillations: The Effect of Radiation Loss: Y. Suematsu (国立天文台) and A. C. Sterling (京大理)
- A 5 高精度2色測光による白斑の温度構造: 西川 淳(通信総合研究所), 平山 淳(国立天文台)
- A 6 ネットワークにおける K-index の変動の理論的解釈: 竹内彰継(米子高専)
- A 7 EVS-電磁流体方程式の時間相似解: 桜井健郎(京大工)
- A 8 活動領域光球速度場(II) Evershed Flow: 北井礼三郎, 船越康宏, 中井善寛, 黒河宏企, 牧田 貢(京大理天文台)
- A 9 黒点による音波の共鳴吸収: 桜井 隆(国立天文台), M. Goossens (K. U. Leuven), J. V. Hollweg (U. New Hampshire)
- A10 静穏型プロミネンスの周期振動: 秋山謙一(日本電気航空宇宙システム(株))
- A11 Bright Channels in He I 10830 Spectroheliograms: G. Fang, K. Ichimoto and E. Hiei (NAO)
- A12 太陽磁場浮上領域におけるサージ活動: 河合吾郎, 黒河宏企, 花岡庸一郎(京大理天文台)
- A13 浮上磁場ともなう MHD 衝撃波と採層加熱: 野沢 恵, 柴田一成(愛知教育大), 松元亮治(千葉大), A. C Sterling (京大理)
- A14 1989年太陽協同観測の結果: 黒河宏企, 秋岡真樹, 北井礼三郎, 船越康宏, 中井善寛, 河合吾郎, 小路真木子(京大理天文台), 當村一朗(大阪府立高専), 末松芳法, 一本 潔(国立天文台), 椿 都生夫(滋賀大), 富田二三彦(通信総研), Ai Guoxiang (北京天文台)

### 休 憩

- A15 微細磁場構造とエネルギー解放現象: 秋岡真樹, 黒河宏企, 中井善寛, 牧田 貢, 船越康宏, 北井礼三郎, 花岡庸一郎, 河合吾郎, 小路真木子(京大理天文台), 當村一朗(大阪府立高専), Ai Guoxian, Zhang Hongqi(北京天文台)
- A16 Numerical Simulations of Microflares in the Upper Chromosphere: Alphonse C. Sterling (京大理), John T. Mariska (NRL)
- A17 サイクル 21 におけるフレア発生領域の自転速度: 當村一朗(大阪府立高専), 久保田 諄(花山天文台), 鈴木美好(三重県立川越高校), 一本 潔(国立天文台), 秋岡真樹(京大理)
- A18 総合フレア指数(CFI)によるフレアと活動域の解析: 亘 慎一(通信総研平磯宇宙環境センター)
- A19 Impulsive/Gradual 型フレアと粒子加速: 大木健一郎(国立天文台)
- A20 太陽フレアからの X 線スペクトルと高速電子成分: 加藤隆子, 政井邦昭(核融合科学研)
- A21 2千万度超高温フレア画像検出用, 新型コロナグラフについて: 熊谷收可, 山口朝三, 一本 潔, 西野洋平, 平山 淳(国立天文台)
- A22 1989/3/16 大規模マルチソースバーストの解析: 入交芳久(東大理), 西尾正則, 鷹野敏明, 柴崎清登(国立天文台)
- A23 太陽クーデボラリメータの磁場校正について: 川上新吾(大阪市立科学館)
- A24 CCD カメラによるヘリオグラフの開発(II): 花岡庸一郎(京大理天文台)
- A25 歳差定数と基本星表の系統誤差: 相馬 充(国立天文台)
- A26 衛星による土星の中心位置観測(1970年衝): 畑中至純(国立天文台)
- A27 木曾シュミットによるアストロメトリ乾板の誤差解析: 中村 士(国立天文台), 関口昌由(東大理)
- A28 水沢 6m アンテナによる VLBI 観測データ処理: 藤下光身, 真鍋盛二(国立天文台水沢), 高橋幸雄, 浜 真一(通信総研関東支所)

### 第2日 5月9日(水) 午前9時より 会場 A

- A29 分光連星における第三体の検出: 磯部秀三, 野口本和, 乗本祐慈(国立天文台), 大坪順二, 宇多小路 雄(静岡大工), 馬場直志, 三浦則明(北大工), 谷中洋司, 田中 剛(中央大理), J. Bohigas (メキシコ国立天文台)
- A30 Elias 1 のハロー成分: 片堅宏一, 舞原俊憲(京大理)
- A31 前主系列星の近赤外線高空間分解能観測 III. Elias 12: 舞原俊憲, 片堅宏一(京大理)
- A32 YSO・晩期型星の近赤外分光偏光観測: 小林尚人, 長田哲也(京大理), 佐藤修二(国立天文台), 小林行泰(東大理), 高見英樹(通信総研)
- A33 T Tau 型星の近赤外低分散分光: 斯波尚志<sup>1</sup>, 佐藤修二<sup>2</sup>, 小林行泰<sup>1</sup>, 山下卓也<sup>2</sup>, 高見英樹<sup>3</sup> (<sup>1</sup>東大理, <sup>2</sup>国立天文台, <sup>3</sup>通信総研)

## 会場 B (大会議室)

### 第1日 5月8日(火) 午後1時より 会場 B

- B 1 Cosmic No Hair Conjecture: 中尾憲一, 中村卓史, 大原謙一 (KEK), 前田恵一 (早大理工)
- B 2 経路積分による宇宙の波動関数の考察: 芹生正史 (京大理)
- B 3 宇宙の相転移における位相的欠陥の生成: 長澤倫康, 横山順一, 佐藤勝彦 (東大理)
- B 4 Quantum Treatment of Cosmological Axion Perturbations: 南部保貞, 佐々木 節 (広大理論研)
- B 5 Minimal isocurvature model の初期条件: 横山順一 (東大理), 須藤 靖 (広大理論研)
- B 6 Remarks on possible backreactions of inhomogeneities on expanding universes: Stefan Bildhauer, 二間瀬敏史 (弘前大理)
- B 7 非一様宇宙での  ${}^9\text{Be}$  と重元素の生成: 寺沢信雄 (東大宇宙線研), 佐藤勝彦 (東大理)
- B 8 宇宙初期における r-process 元素合成について: 佐藤勝彦 (東大理), 寺沢信雄 (東大宇宙線研)
- B 9 宇宙論的距離における shear の役割: 渡辺一也, 佐々木 節 (広大理論研)
- B 10 クェーサー像の変形と重力レンズ効果: 富田憲二, 渡辺一也 (広大理論研)
- B 11 Possible Test for the Cosmological Constant with Gravitational Lenses: 葛西真寿, 二間瀬敏史 (弘前大理), 福来正孝 (京大基研)
- B 12 宇宙背景放射の非等方性に及ぼす宇宙項の影響について II: 杉山 直, 郷田直輝 (京大理), 佐々木 節 (広大理論研)
- B 13 宇宙項を含んだ Virgo Infall の解析: 山下和之, 郷田直輝 (京大理), 福来正孝 (京大基研)
- B 14 非線形密度分布におけるピークの統計的性質: 杉之原立史 (東大理), 須藤 靖 (広大理論研)

### 休 憩

- B 15 Statistics of the Cosmic Mach Number: 須藤 靖 (茨城大理・広大理論研), 藤田昌也 (茨城大理)
- B 16 銀河の速度分布関数: 伊藤 誠 (京大理), W. C. Saslaw (ヴァージニア大), S. M. Chitre (Tata Institute), 稲垣省五 (京大理)
- B 17 銀河団速度場のモデル: 非球対称性の効果: 渡辺卓也, 稲垣省五 (京大理)
- B 18 熱力学的  $f(N)$  の運動論的導出: 稲垣省五 (京大理)
- B 19 2体相関関数による銀河の Luminosity Segregation の解析: 長谷川 隆 (東大理), 梅村雅之 (国立天文台)
- B 20 The Expanding Minihalo Model of the Lyman  $\alpha$  Forest: 村上 泉 (東大理), 池内 了 (国立天文台)
- B 21 2つの Pancake の融合について: 橋 祐一, 土佐 誠 (東北大理)
- B 22 Number Counts of X-ray Clusters: 花見仁史 (岩手大人文社会科学部)
- B 23 宇宙磁場と銀河の柵状分布: 藤本光昭 (名大理)
- B 24 S-520-11 号機による近赤外宇宙背景放射の観測: 野田 学, 松原英雄, 松本敏雄, 松浦周二, 野口邦男, 佐藤紳司 (名大理), 村上 浩 (宇宙研), V. Christov (Space Research Institute of Bulgaria)
- B 25 ミリ波干渉計による 98 GHz Deep Survey: 松尾 宏, 石黒正人 (国立天文台野辺山), E. B. Fomalont (NRAO)
- B 26 ミャンマーの古星座について: 西山峰雄 (横浜市)
- B 27 PASJ 論文引用の研究: 平野れい子, 柴田一成 (愛知教育大)

### 第2日 5月9日(水) 午前9時より 会場 B

- B 28 系外銀河 M33 の水蒸気メーザー源の VLBI 観測: 平林 久 (宇宙研), 井上 允, 宮地竹史, 御子柴 廣, 森本雅樹 (国立天文台野辺山), J. Greenhill, J. Moran, M. Reid, C. Gwinn, K. Menten (CfA), A. Eckert (MPIfRA)
- B 29 渦状銀河 M51 の CO 観測 I: 久野成夫 (東北大理), 中井直正 (国立天文台野辺山), 半田利弘, 祖父江義明 (東大理)
- B 30 M51 のミリ波干渉計による CO ( $J=1-0$ ) 観測: 濤崎智佳 (東北大理), 川辺良平, 石黒正人, 春日 隆, 森田耕一郎 (NRO), 奥村幸子 (東大教養), 石附澄夫 (東大理)
- B 31 渦状銀河 M51 における分子雲の分布——モデル計算と観測の比較: 木村俊哉, 久野成夫 (東北大理)

## 会場 A (講演室)

- A34 T-Tau 型星の分子ガス: 山下卓也, 半田利弘, 佐藤修二, 海部宜男 (国立天文台), 面高俊宏, 北村良史, 川添英子 (鹿児島大)
- A35 ミリ波干渉計によるおうし座分子雲赤外線源の 98 GHz 連続波, CS (J=2-1) の観測: 大橋永芳<sup>1</sup>, 川辺良平<sup>1</sup>, 林 正彦<sup>2</sup>, 鈴木美都<sup>3</sup>, 石黒正人<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 国立天文台野辺山, <sup>2</sup> 東大理, <sup>3</sup> 東北大)
- A36 Optical Jet のつくる MHD 衝撃波: 藤堂 泰, 内田 豊 (東大理), 佐藤哲也 (核融合研)
- A37 HH34 の Optical Jet に付随する分子流と高密度ガス: 亀谷 収<sup>1</sup>, 劉彩品<sup>1</sup>, 木村 博<sup>2</sup>, 巖 俊<sup>2</sup>, 姚永強<sup>2</sup>, 楊 戟<sup>2,3</sup>, 海部宜男<sup>1</sup>, 長谷川哲夫<sup>4</sup> (<sup>1</sup> 国立天文台野辺山, <sup>2</sup> 紫金山天文台, <sup>3</sup> 名大理, <sup>4</sup> 東大理)

### 休 憩

- A38 ミリ波干渉計による B335 分子流の CO 観測: 平野尚美, 亀谷 収, 春日 隆 (国立天文台野辺山), 梅本智文 (名大理), 久野成夫 (東北大)
- A39 中小質量星生成による暗黒星雲コアの化学進化: 山本 智, 三上人已, 金田光加, 斎藤修二 (名大理), 平原靖大 (東大理), 川口建太郎, 海部宜男, 石川晋一 (国立天文台野辺山), 大石雅寿 (富山大理)
- A40 Protostellar Cores from 1000 M<sub>⊙</sub> to M<sub>★</sub>: Saeko S. Hayashi (James Clerk Maxwell Telescope, Hawaii)
- A41 ORION-KL の CS(2-1), 3 mm 連続波による高分解能観測: 村田泰宏<sup>1</sup>, 川辺良平<sup>2</sup>, 石黒正人<sup>2</sup>, 春日 隆<sup>2</sup>, 長谷川哲夫<sup>1</sup>, 林正彦<sup>1</sup>, 森田耕一郎<sup>2</sup> (<sup>1</sup> 東大理, <sup>2</sup> 国立天文台野辺山)
- A42 S 140 分子雲のシェル構造: 林 正彦, 村田泰宏 (東大理)
- A43 フィラメンタリ暗黒星雲 L1287 における大質量星の形成: 楊 戟, 梅本智文, 岩田隆浩, 福井康雄 (名大理)
- A44 星形成領域でのアンモニア反転遷移観測: 深作貞文 (東大理), 川口建太郎, 海部宜男, 石川晋一 (国立天文台野辺山)
- A45 こぎつね座の暗黒星雲の CO 線観測: 佐藤文男 (東京学芸大), 福井康雄 (名大理)

### 第2日 5月9日(水) 午後1時より 会場 A

- A46 Taurus-Auriga 領域の広域 CO 観測: 水野 亮, 岩田隆浩, 大橋永芳, 梅本智文, 福井康雄 (名大理)
- A47 タウラス領域の高密度分子雲の構造: 観山正見, 池内 了 (国立天文台), 長谷川哲夫, 林 正彦, 砂田和良, 犬塚修一郎 (東大理), 林 忠四郎 (京大)
- A48 ρ Oph 分子雲 <sup>13</sup>CO 輝線の観測~速度構造: 手嶋芳徳<sup>1</sup>, 水野 亮<sup>1</sup>, 野沢悟徳<sup>2</sup>, 福井康雄<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 名大理, <sup>2</sup> 名大空電研)
- A49 ρ-Oph 分子雲コア中に見られる乱流運動の分子輝線観測: 砂田和良 (東大理), 北村良史 (鹿大医短), 長谷川哲夫 (東大理センター), 林 正彦 (東大理)
- A50 M17 巨大分子雲領域の <sup>13</sup>CO ガス: 徳重哲哉<sup>1</sup>, 福井康雄<sup>2</sup>, 佐藤文男<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 東京学芸大, <sup>2</sup> 名大理)
- A51 (欠番)
- A52 低銀経の銀河面の低温 HI ガスについて: 清水政義 (桜町高), 佐藤文男 (東京学芸大), J. B. Whiteoak (CSIRO)
- A53 L1641 巨大分子雲の“fish-tail”構造の発見——磁気スピン運動による巨大分子雲の形成——: 福井康雄<sup>1</sup>, 内田豊<sup>2</sup>, 養島義昭<sup>1</sup>, 水野 亮<sup>1</sup>, 岩田隆浩<sup>1</sup>, 高羽 浩<sup>3</sup> (<sup>1</sup> 名大理, <sup>2</sup> 東大理, <sup>3</sup> 通信総研)
- A54 L1641 ストリーマのヘリカル速度構造: 養島義昭<sup>1</sup>, 福井康雄<sup>1</sup>, 内田 豊<sup>2</sup>, 水野 亮<sup>1</sup>, 岩田隆浩<sup>1</sup>, 高羽 浩<sup>3</sup> (<sup>1</sup> 名大理, <sup>2</sup> 東大理, <sup>3</sup> 通信総研)
- A55 星間分子の大規模探査 (TMCI): 海部宜男<sup>1</sup>, 鈴木博子<sup>1\*</sup>, 大石雅寿<sup>2</sup>, 川口建太郎<sup>1</sup>, 石川晋一<sup>1</sup>, 宮澤敬輔<sup>1</sup>, 宮地竹史<sup>1</sup>, 斎藤修二<sup>2</sup>, 山本 智<sup>3</sup>, 平原靖大<sup>4</sup> (<sup>1</sup> 国立天文台野辺山, <sup>2</sup> 富山大理, <sup>3</sup> 名大理, <sup>4</sup> 東大理, \*1987年11月22日死去)
- A56 星間雲での分子進化のシミュレーション: 平原靖大, 増田彰正 (東大理), 梅林豊治 (山形大理), 山本 智 (名大理), 川口健太郎, 海部宜男 (国立天文台野辺山)
- A57 等温収縮する円柱状星間ガス雲の安定性: 犬塚修一郎 (東大理), 観山正見 (国立天文台)
- A58 減速衝撃波における不安定: 西 亮一 (京大理)
- A59 輻射衝撃波におけるガス塊の形成: 加藤光也, 坂下志郎 (北大)

## 会場 B (大会議室)

- B32 Edge-on 銀河 NGC891 の分子雲 Disk の厚さ: 半田利弘, 祖父江義明 (東大理天文センター), 池内 了 (国立天文台), 川辺良平, 石附澄夫 (国立天文台野辺山), C. A. Norman (Space Tel. Sci. Inst.)
- B33 系外銀河 M 82, M 81 の近赤外分光測光マッピング観測: 高見英樹 (通信総研), 斯波尚志, 小林行泰 (東大理), 佐藤修二 (国立天文台)
- B34 「ぎんが」による M 81 と M 82 の X 線観測: 鶴 剛, 三原建弘, 大橋隆哉, 牧島一夫 (東大理), 近藤秀治 (宇宙研)
- B35 IC342 中心部の  $^{13}\text{CO}$  マッピング: 石附澄夫<sup>1</sup>, 石黒正人<sup>2</sup>, 川辺良平<sup>2</sup>, M. C. H. Wright<sup>3</sup> (<sup>1</sup> 東大理, <sup>2</sup> 国立天文台野辺山, <sup>3</sup> U. C. Berkeley)
- B36 ミリ波干渉計による 3C123 のマッピング観測: 岡保利佳子 (埼玉大・理研), 石黒正人 (国立天文台野辺山), 田原博人 (宇都宮大教育)

### 休憩

- B37 孤立横向き銀河での星系円盤の湾曲の検出: 佐々木敏由紀 (IfA/UH, 国立天文台岡山), 湯谷正美, 小矢野久 (国立天文台岡山), Brent Tully (IfA/UH)
- B38 NGC4350 の CCD 測光: 水野孝雄, 高橋 督 (東京学芸大)
- B39 KUG の追究観測 (4) 分布と物理特性: 前原英夫 (国立天文台), Kunth D. (パリ天体物理学研), Comte G., Augarde R. (マルセイユ天文台), 高瀬文志郎 (国学院大)
- B40 KUG 2259+157 システムの撮像観測: 浜部 勝 (東大理木曾), 前原英夫 (国立天文台)
- B41 NGC 6814 の鉄輝線の変動: 津坂佳幸, 国枝秀世, 小山勝二 (名大理), R. Mushotzky (GSFC)
- B42 「ぎんが」による 2 型セイファート銀河; Mkn 3 の観測: 粟木久光, 小山勝二 (名大理)
- B43 NGC 1068 の広がった輝線放射領域の単色像観測: 吉田道利, 小杉城治, 大谷 浩 (京大理)
- B44 セイファート銀河 NGC 4151 の Bar の測光: 大谷 浩, A. カリール (京大理)

## 第 2 日 5 月 9 日 (水) 午後 1 時より 会場 B

- B45 Variabilities of X-ray Spectra from Seyfert Galaxies: Fiore, Fabrizio, 山内 誠, 松岡 勝 (理研)
- B46 3C84 の 7 ミリ波 VLBI モニター: 井上 允, 御子柴 廣, 宮地竹史, 森本雅樹 (国立天文台野辺山), 平林 久 (宇宙研), T. P. Krichbaum, A. Witzel, D. A. Graham, I. I. K. Pauliny-Toth (MPI), R. S. Booth, A. J. Kus, B. O. Ronnang (Onsala), K. J. Johnston (NRL), A. E. E. Rogers (NEROC), J. A. Zensus (VLA), A. C. S. Readhead (CIT), N. Bartel, I. I. Shapiro (CfA), B. F. Burke (MIT), J. M. Marcaide (Astrofísica de Andalucia)
- B47 「ぎんが」による電波銀河 3C390.3 の X 線観測: 印田美香, 牧島一夫, 大橋隆哉 (東大理)
- B48 IRAS AGN と赤外銀河の近赤外連続放射の観測: 小林行泰<sup>1</sup>, 斯波尚志<sup>1</sup>, 佐藤修二<sup>2</sup>, 山下卓也<sup>2</sup>, 高見英樹<sup>3</sup> (<sup>1</sup> 東大理, <sup>2</sup> 国立天文台, <sup>3</sup> 通信総研)
- B49 Arp 銀河の CO 輝線サーヴェイ・I: 祖父江義明<sup>1</sup>, 若松謙一<sup>2</sup>, 谷口義明<sup>1</sup>, 中井直正<sup>3</sup>, 半田利弘<sup>1</sup>, 藤沢健太<sup>1</sup>, 安田直樹<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 東大理, <sup>2</sup> 岐阜大, <sup>3</sup> 国立天文台野辺山)
- B50 高光度 IRAS 銀河の CO マッピング—Mrk 231 & NGC 6240—: 奥村幸子\*, 川辺良平, 石黒正人, 春日 隆, 森田耕一郎, 石附澄夫\*\* (国立天文台野辺山, 東大教養\*, 東大理\*\*)
- B51 マージャー銀河におけるガス系の進化と星形成: 川辺良平, 奥村幸子\*, 石黒正人, 春日 隆, 森田耕一郎 (国立天文台野辺山, \* 東大教養), 石附澄夫, 鈴木洋一朗, 嶋作一大 (東大理)
- B52 クェーサー E1821+643 からの鉄輝線について: 近藤秀治, 紀伊恒男, 榎野文命, 井上 一, 林田 清 (宇宙研), 大橋隆哉 (東大理), O. R. Williams, M. J. L. Turner, G. C. Stewart (レスター大), 他「ぎんが」チーム
- B53 「ぎんが」によるクェーサーの変動の観測: 大橋隆哉, 牧島一夫 (東大理), 紀伊恒男, 林田 清, 榎野文命, 田中靖郎 (宇宙研), H. Bradt, R. Remillard, B. Grossan (MIT), M. J. Turner, O. R. Williams (Leicester Univ.)
- B54 木曾観測所 105 cm シュミット望遠鏡による High-z QSOs の分光観測: 谷口義明<sup>1</sup>, 高遠徳尚<sup>2</sup>, 青木 勉<sup>1</sup>, 征矢野隆夫<sup>1</sup>, 樽沢賢一<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 東大理・木曾, <sup>2</sup> 東大理)
- B55 銀河の真空紫外域放射 II: 尾中 敬, 田中 済 (東大理), 小平桂一, 渡辺鉄哉 (国立天文台)
- B56 V-Band Tully-Fisher 関係で求める Virgo の距離: 嶋作一大 (東大理), 岡村定矩 (東大理・木曾)
- B57 乙女座銀河団中にある HI 雲の光学観測: 高遠徳尚 (東大理), 谷口義明 (東大理・木曾), 家 正則 (国立天文台)
- B58 スターバースト銀河中心領域における物理量の空間分布: 菅井 肇 (東大理)

## 会場 A (講演室)

### 休憩

- A60 分子雲衝突による星形成: 太田完爾, 羽部朝男 (北大理)
- A61 CRL2688 の CS ( $J=2-1, 1-0$ ) による干渉計高分解能観測: 春日 隆, 森田耕一郎, 川辺良平, 石黒正人 (国立天文台野辺山)
- A62 低励起コンパクト惑星状星雲の膨脹運動解析: 田村真一 (東北大理), 柴田克典 (国立天文台野辺山)
- A63 ティコの超新星残骸の X 線観測: 朝岡育子, 小山勝二 (名大理), H. Fink (Max Planck)
- A64 Cas A の X 線スペクトル: 廿日出 勇 (宮崎大工), 常深 博 (阪大理), 『ぎんが』チーム
- A65 シェル型超新星残骸 HB21 付近の水素原子ガス分布: 立松健一 (国立天文台野辺山), 福井康雄 (名大理), T. L. Landecker, R. S. Roger (ドミニオン電波天文台)
- A66 Simulation of the Big Galactic Gaseous Halo I: Numerical Methods and Halo Formation: 李 凡, 池内 了 (国立天文台)
- A67 短周期彗星の運動とそのカオスの性質: 吉川 真 (東大理), 中村 士 (国立天文台)
- A68 シンプレクティック型数値積分法の保存量: 吉田春夫 (国立天文台)
- A69 6 次, 8 次のシンプレクティック積分法: 中井 宏, 木下 宙, 吉田春夫 (国立天文台)
- A70 Possible Extinction of Outer Satellites of Uranus: Hiroshi Kinoshita and Hiroshi Nakai (National Astron. Obs.)
- A71 ケプラー運動の平均値 (続報): 堀 源一郎 (東大理)
- A72 平面三体問題の Kepler 運動的部分と円制限三体問題部分への分離: 中村 健 (洛陽女子高)
- A73 球状星団中の近接連星形成と 3 体遭遇: 宮路茂樹 (千葉大教養)

### 第3日 5月10日 (木) 午前9時より 会場 A

- A74 高速自転磁気星からの星風: 斎藤泰通 (岩手大教育)
- A75 Be 星  $\gamma$  Cas の共同観測 II. 光学・紫外観測: 小暮智一, 洞口俊博 (京大理), V. Doazan (パリ天文台), A. Slettebak (Perkins 天文台), C. C. Huang (紫金山天文台), L. Huang, H. L. Cao, Z. H. Guo (北京天文台), 大島 修 (水島工高), 伊藤芳春 (角田女高)
- A76 Be 星  $\gamma$  Cas の共同観測 I. X 線観測: 洞口俊博<sup>1</sup>, 河合誠之<sup>2</sup>, 村上敏夫<sup>3</sup>, 松岡勝<sup>2</sup>, 小暮智一<sup>1</sup>, V. Doazan<sup>4</sup>, 辻田焔治<sup>5</sup> (<sup>1</sup>京大理, <sup>2</sup>理化研, <sup>3</sup>宇宙研, <sup>4</sup>パリ天文台, <sup>5</sup>龍谷大)
- A77 晩期 B, A 型星の  $N$  と  $S$  の存在量: 比田井昌英 (東海大文明研, ドミニオン天文台)
- A78 実視・分光連星のスペクトル観測: 谷中洋司, 田中 剛 (中央大理工), 磯部秀三, 野口本和, 乗本裕慈 (国立天文台), 大坪順二, 宇多小路雄 (静岡大工), 馬場直志, 三浦則明 (北大工), J. Bohigas (メキシコ国立天文台)
- A79 近接連星系の重力減光 IX. 逆アルゴル型半分離系: 中村泰久 (福島大教育), 北村正利 (国立天文台)
- A80 VV Cep の禁制線領域: 川畑周作 (京都学園大), 斎藤 衛 (京大理)
- A81 PU Vul の分光観測 III: 金光 理 (福岡教育大)
- A82 AM CVn のフレア様活動: 田辺健茲 (岡山理科大教養), 大島 修 (水島工高), 小坂浩三 (児島高)

### 休憩

- A83 強磁場白色矮星連星系の X 線観測: 石田 学, 牧島一夫 (東大理), J. Osborne (レスター大)
- A84 KNIFE (鹿島-野辺山干渉計) の成果: VLBI による VY-CMa の SiO メーザー観測: 三好 真<sup>1</sup>, 高羽 浩<sup>3</sup>, 森本雅樹<sup>4</sup>, 川口則幸<sup>4</sup>, 坪井昌人<sup>4</sup>, 宮沢敬輔<sup>4</sup>, 小山泰弘<sup>3</sup>, 浮田信治<sup>4</sup>, 小林秀行<sup>6</sup>, 高橋幸雄<sup>3</sup>, 浜 真一<sup>3</sup>, 笹尾哲夫<sup>5</sup>, 井上 允<sup>4</sup>, 宮地竹史<sup>4</sup>, 御子柴 廣<sup>4</sup>, 待鳥誠範<sup>2</sup>, 藤沢健太<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東大理, <sup>2</sup>東大工, <sup>3</sup>通信総研鹿島, <sup>4</sup>国立天文台野辺山, <sup>5</sup>同水沢, <sup>6</sup>宇宙研)
- A85 IRAS 炭素星の近赤外測光観測: 野口邦男 (名大理), 孫 敬 顯 (北京天文台)
- A86 Far-Infrared Emission of H<sub>2</sub>O in Evolved Stars: 出口修至 (国立天文台野辺山), Nguyen-Q-Rieu (パリ天文台)
- A87 赤色巨星における CNO 組成の定量解析 III. 炭素及びその同位体組成による AGB 星進化の観測的検証: 辻 隆 (東大理)
- A88 セファイドの振動子方程式におけるモード選択: 石田俊人, 竹内 峯 (東北大理)
- A89 Limb-darkening effect in a spherical pulsating atmosphere: Zalewski Jan (東北大理)
- A90 VZ Cam の脈動から求めた質量と光度: 山川興世, 氏家慧一 (東北大理)

### 第3日 5月10日 (木) 午後1時より 会場 A

- A91 SN1987A の progenitor の進化モデルの比較: 山岡 均, 斎尾英行, 野本憲一 (東大理)
- A92 Parker Instability in Chemically Inhomogeneous Medium As a Possible Process of Element Mixing: 中山 薫二, 加藤正二 (京大理)

## 会場 B (大会議室)

### 休憩

- B59 X線背景放射の空間的揺らぎと活動銀河核: 林田 清, 井上 一, 紀伊恒夫 (宇宙研)  
B60 Photometric Atlas of Northern Bright Galaxies: 岡村定矩<sup>1</sup>, 小平桂一<sup>2</sup>, 市川伸一<sup>2</sup>, 浜部 勝<sup>1</sup>, 渡辺正明<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup> 東大理・木曾, <sup>2</sup> 国立天文台, <sup>3</sup> アドイン研究所)  
B61 銀河面での銀河探索:  $l=240^\circ-260^\circ$ : 齋藤 衛, 大谷 浩, 馬場 歩, 堀田任晃, 亀野誠二, 黒須定雄, 中田賢一, 高田唯史 (京大理)  
B62 銀河面の系外銀河の観測 Redshift Survey of CGMW Galaxies: 山田 亨, 齋藤 衛 (京大理)  
B63 歴史的超新星の発見と超新星の出現頻度: 大澤具洋 (東大理), 谷口義明 (東大理・木曾)  
B64 円盤銀河の化学進化とII型超新星の寄与: 辻本拓司, 茂山俊和, 斉尾英行, 吉井 讓\*, 野本憲一 (東大理, \*国立天文台)  
B65 Intracluster medium の重元素の起源と銀河形成: 服部 誠 (理研), 羽部朝男 (北大理)  
B66 球状星団の形成について, II: 土佐 誠 (東北大理)  
B67 ダークハロー中でのガス雲の collapse: 吉岡 諭 (東京商船大学・国立天文台), 梅村雅之 (国立天文台)  
B68 Hydrodynamical Interaction of Galaxies—Merging Processes: 梅村雅之 (国立天文台), 吉岡 諭 (東京商船大), 川辺良平 (国立天文台野辺山), 奥村幸子 (東大教養)  
B69 Bar ポテンシャル中の自己重力ガスの運動: 福長正考, 土佐 誠 (東北大理)  
B70 非軸対称ポテンシャル中での自己重力ガス: 立松芳典<sup>1</sup>, 観山正見<sup>2</sup>, 藤本光昭<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 名大理, <sup>2</sup> 国立天文台)  
B71 スターバーストの爆縮モデル: 富阪幸治 (新潟大教育)

### 第3日 5月10日 (木) 午前9時より 会場 B

- B72 重力多体問題専用計算機 GRAPE-1 の計算精度について: 牧野淳一郎, 伊藤智義, 戎崎俊一, 杉本大一郎 (東大教養)  
B73 GRAPE-1 による銀河群の N 体数値実験: 戎崎俊一, 牧野淳一郎, 杉本大一郎, 伊藤智義 (東大教養)  
B74 重力多体問題専用計算機 GRAPE-2: 伊藤智義, 戎崎俊一, 牧野淳一郎, 杉本大一郎 (東大教養)  
B75 1次元 mass sheets 系の緩和過程: 山城稔暢, 郷田直輝 (京大理), 阪上雅昭 (福井大教育)  
B76 無衝突重力多体系の定常状態: 阪上雅昭 (福井大教育)  
B77 2成分ポリトロープと重力系の“赤色巨星”化: 藤本正行, 富阪幸治 (新潟大教育)  
B78  $\alpha\omega$  ダイナモ波の非線形発展 (IV) 一軸対称シミュレーション: 野桜俊也 (北大理)  
B79 磁気圧・磁気張力によって加速される定常風型宇宙ジェット: 福江 純 (大阪教育大)

### 休憩

- B80 MHD 定常流の不安定性 II 非線形シミュレーション: 濱武久司 (東大理)  
B81 活動銀河電波ジェット+ロープの電磁流体動力学: 内田 豊, 広瀬重信 (東大理), 柴田一成 (愛知教育大)  
B82 太陽近傍の反転磁場 III. 星の偏光面の分布: 沢 武文, 鬼頭保文 (愛知教育大)  
B83 “ぎんが” による新X線パルサー探索 (その1): 小山勝二 (名大理), 竹内有一 (名大理), 他 “ぎんが” チーム  
B84 銀河系バルジメーザー源の発見: 中田好一, 尾中 敬, 山村一誠 (東大理), 出口修至, 浮田信治, 泉浦秀行 (国立天文台野辺山)  
B85 ハロー星系の運動学的進化—Stäckel 型ポテンシャルの場合: 千葉征司 (東北大理)  
B86 星の融合過程による大質量星形成の可能性について: 高岡 史, 稲垣省五 (京大理)  
B87 球状星団のコア崩壊後の進化のモンテカルロシミュレーション: 高橋広治, 稲垣省五 (京大理)

### 第3日 5月10日 (木) 午後1時より 会場 B

- B88 偏光特性に基づく彗星塵の解析: 向井苑生, 向井 正 (金沢工大), 菊池 仙 (国立天文台)  
B89 彗星不規則塵の静電破壊: 向井 正 (金沢工大)  
B90 地形効果を伴う大気補正について: 上野季夫 (京都コンピュータ学院)



## 会場 A (講演室)

- A93 超高密度星における熱核融合増大率: 桑島史欣, 伊藤直紀 (上智大理工), 宗像弘春 (鶴見大)
- A94 高密度炭素・酸素混合物の遮蔽ポテンシャルと核反応率: 尾形修司, 佐藤 堅, 家富 洋, 一丸節夫 (東大理)
- A95 高密度一成分プラズマの核反応率: 家富 洋, 佐藤 堅, 尾形修司, 一丸節夫 (東大理)
- A96 高密度物質の相転移と超新星爆発: 高原まり子 (同志社女子大), 高塚龍之 (岩手大人社), 佐藤勝彦 (東大理)
- A97 ヘリウム層から発生する爆轟波による白色矮星の爆発: 茂山俊和 (東大理), 橋本正章 (九大), 野本憲一 (東大理)
- A98 非球対称超新星爆発と流体力学不安定: 山田章一, 佐藤勝彦 (東大理)
- A99 タイプ Ib 超新星の爆発時における物質混合: 蜂巢 泉, 松田卓也 (京大工), 野本憲一, 茂山俊和 (東大理)

### 休 憩

- A100 超新星爆発の二次元シミュレーション: 吉田龍生 (北大理), 田 光江 (京大教養), 山田良透 (京大理)
- A101 超新星爆発の三次元シミュレーション III: 山田良透 (京大理), 中村卓史, 大原謙一 (KEK)
- A102 ポリウムレンダリング法による超新星対流層の解析: 長沢幹夫 (計算流体研)
- A103 超新星 1987A の Ejecta 中での固体微粒子の形成 II: 長谷川博一 (大産大教養), 小笹隆司 (京大理), 野本憲一 (東大理)
- A104 原子中性子星から放出されるニュートリノスペクトルの時間変化: 鈴木英之 (東大理)
- A105 KAMIOKANDE-II におけるニュートリノ・バーストの探索: 平田慶子 (東大宇宙線研), KAMIOKANDE-II collaboration
- A106 超新星 1987A のパルサーからの放射: 熊谷紫麻見<sup>1</sup>, 茂山俊和<sup>1</sup>, 小笹隆司<sup>2</sup>, 野本憲一<sup>1</sup>, 長谷川博一<sup>3</sup> (<sup>1</sup> 東大理, <sup>2</sup> Max-Planck Institute fur Physik, <sup>3</sup> 大産大教養)
- A107 パルサーの進化のシミュレーション: 佐藤尚宏, 若月滋人, 伊藤直紀 (上智大理工)

### 第 4 日 5 月 11 日 (金) 午前 9 時より 会場 A

- A108 パルサーの電波強度の解析: 若月滋人, 佐藤尚宏, 伊藤直紀 (上智大理工)
- A109 MSH 15-52 中のパルサーの X 線観測: 河合誠之, 吉田篤正, 松岡 勝 (理研)
- A110 パルサー磁気圏での Cold MHD winds: 高橋真聡 (名大理)
- A111 Pulsar Wind の起源について: 柴田晋平 (山形大理)
- A112 急冷された中性子星外殻物質の伝導度: 佐藤 堅, 尾形修司, 家富 洋, 一丸節夫 (東大理)
- A113 中性子星の熱的不安定性: 柴崎徳明 (立教大理), F. K. Lamb (イリノイ大)
- A114 中性子星外殻物質の弾性定数と非径方向振動: 一丸節夫, 佐藤 堅, 尾形修司, 家富 洋 (東大理)
- A115 相対論的な回転星の固有振動: 小嶋康史 (都立大理)
- A116 回転ポルトロープの安定性: 江里口良治, 酒井博隆 (東大教養), 蜂巢 泉 (京大工)
- A117 連星中性子星の合体と重力波: 中村卓史, 大原謙一 (高エネルギー研)
- A118 Supercritical accretion: 桑原富美子, 蓬茨雲運 (立教大理)
- A119 逆コンプトン散乱による硬 X 線の生成: 花輪知幸 (名大理)
- A120 “ぎんが” による X1608-52 の観測: 満田和久, 海老沢 研, 堂谷忠靖 (宇宙研)
- A121 X2127+11 の X 線バースト—中性子星の質量半径への制限—: 堂谷忠靖 (宇宙研), van Paradijs (アムステル大), 鶴 剛 (東大), 他『ぎんが』チーム
- A122 CS2023+338 (V404 Cyg) のスペクトル変化: 吉田健二, 田中靖郎, 長瀬文昭, 井上 一 (宇宙研), 他『ぎんが』チーム
- A123  $\gamma$  線バーストのプリカーサー X 線: 村上敏夫, 「ぎんが」GBD 班 (宇宙研)
- A124 Ginga 及び Tenma 衛星による OAO1657-415 の観測: 鎌田祐一, 小山勝二 (名大理), 牧島一夫 (東大理)

## 会場 B (大会議室)

- B91 Smoothed Particle 法による粘性流の計算: 武田英徳 (京大工)  
B92 磁気太陽系星雲の角運動量放出: 成田真二 (同志社大), 寺沢敏夫, 林 忠四郎 (京大理), 木口勝義 (近畿大)  
B93 がか座  $\beta$  星塵雲の密度分布: 中野武宜 (国立天文台野辺山)  
B94 微惑星の原始惑星との衝突確率 (II): 菊地直吉, 谷川清隆, 佐藤イク (国立天文台)

### 休 憩

- B95 微惑星の衝突及び潮汐破壊: 渡邊誠一郎 (東大理), 鶴山正見 (国立天文台)  
B96 衝突破片の速度分布: 中村昭子, 藤原 顕 (京大理)  
B97 コンドルール形成のモデル: 山本哲生 (宇宙研), 小笹隆司 (京大理), 本田理恵, 水谷 仁 (宇宙研)  
B98 シルチスのコントラストの年変化: 赤羽徳英 (飛騨天文台), 岩崎恭輔, 斎藤良一 (花山天文台), 鳴海泰典 (九州東海大工)  
B99 メタン吸収帯で観測した木星南赤道帯の淡化: 佐藤毅彦, 川端 潔 (東理大理)  
B100 木星デカメータ波の電波源構造と太陽風: 前田耕一郎 (兵庫医大)  
B101 木星の低周波非動径振動の励起機構: 李 宇珉, 斉尾英行 (東大理)  
B102 2層モデルによる木星の渦の数値実験: 浅田 正 (九州国際大), 山形俊男 (九大応力研)  
B103 北軽井沢駿台天文台で観測された B・M 彗星, O・L・R 彗星のプラズマテイルの擾乱: 縣 秀彦 (駿台学園, 東京学芸大), 篠原信雄, 清水 実 (駿台学園), 圓谷文明 (北大), 坪谷太郎 (筑波大), 柳沢顕史 (東京学芸大), 磯部秀三 (国立天文台), 斎藤尚生 (東北大理)

### 第4日 5月11日 (金) 午前9時より 会場 B

- B104 双眼鏡などの限界等級: 香西洋樹 (国立天文台)  
B105 188 cm 望遠鏡駆動系の改修 (IV) オートガイダーの開発: 湯谷正美, 佐々木敏由紀 (国立天文台岡山)  
B106 Knox-Thompson 法と最小自乗法を用いた 2 重星の像再生: 三浦則明, 馬場直志 (北大工), 磯部秀三, 野口本和, 乗本祐慈 (国立天文台)  
B107 Blind Deconvolution 法を用いた 2 重星の像再生: 金山 亘, 馬場直志, 三浦則明 (北大工), 磯部秀三, 野口本和, 乗本祐慈 (国立天文台)  
B108 スペクトロ-ネビュラグラフの試作と星雲の 3 次元分光観測: 小杉城治, 大谷 浩 (京大理)  
B109 大型光学赤外線望遠鏡 (JNLT) の基本設計 (II): 安藤裕康, 小平桂一, 山下泰正, 成相恭二, 家 正則, 佐藤修二, JNLT ワーキンググループ (国立天文台), アラン・トクナガ (ハワイ大学), 伊藤 昇, 三神 泉 (三菱電機通信機製作所)  
B110 JNLT 主焦点補正光学系のレンズ変形: 沖田喜一, 成相恭二, 山下泰正 (国立天文台)  
B111 62 cm 鏡による能動光学実証実験: 家 正則, 野口 猛, 鳥居泰男, 三上良孝, 山下泰正 (国立天文台), 田中 濟 (東大理), 田畑真毅, 宮脇啓造, 佐鳥 敦, 伊藤 昇 (三菱電機)  
B112 アクチュエータ故障時の JNLT 主鏡変形: 中島潤一 (成蹊大工/早稲田大理工)  
B113 62 cm 実験望遠鏡による鏡面微乱流測定: 野口 猛, 家 正則, 鳥居泰男, 三上良孝, 山下泰正 (国立天文台)  
B114 JNLT 主鏡の熱変形解析: 三神 泉, 伊藤 昇, 遠田治正, 佐々木亜紀 (三菱電機), 山下泰正, 安藤裕康, 家 正則 (国立天文台)  
B115 JNLT 主鏡の風荷重変形解析: 伊藤 昇, 三神 泉 (三菱電機), 山下泰正, 野口 猛, 清水康廣 (国立天文台)  
B116 JNLT サイトの地盤調査と望遠鏡ピア (基礎): 宮下暁彦, 山下泰正, 野口 猛, 唐牛 宏, 成相恭二, 安藤裕康, JNLT ワーキンググループ (国立天文台)  
B117 観測ロケット搭載近赤外線分光器: 松浦周二, 松原英雄, 松本敏雄, 野田 学, 野口邦男, 佐藤伸司 (名大理), 村上 浩 (宇宙研), V. Christov (Space Research Institute of Bulgaria)  
B118 軌道赤外線望遠鏡 (IRTS) 用圧縮型 Ge:Ga 検出器 3 素子アレイの開発: 廣本直久, 秋葉 誠, 板部敏和 (通信総研), 奥田治之, 芝井 広, 中川貴雄 (宇宙研), 松原英雄 (名大理)  
B119 冷却赤外線望遠鏡の遠赤外波長のパッフル性能: 松原英雄, 佐藤伸司, 野田 学, 松浦周二, 松本敏雄 (名大理), 村上 浩, 奥田治之 (宇宙研), J. Bock, A. E. Lange (カルフォルニア大)  
B120 観測ロケット S-520-10 搭載サブミリ波測光器: 佐藤伸司, 松本敏雄, 早田 滋 (名大理), A. Lange, L. Duband, D. Alsop (U. C. Berkeley), 村上 浩 (宇宙研)

## 会場 A (講演室)

### 第4日 5月11日(金)午後1時より 会場 A

- A125 「ぎんが」による 2S0114+650 の観測: 山内茂雄, 小山勝二, 田原 謙, 朝岡育子, 川田光伸 (名大理)
- A126 X線パルサー GX 1+4 のスピン周期: 香村芳樹, 坂尾太郎, 牧島一夫, 大橋隆哉 (東大理), 長瀬文昭, 堂谷忠靖 (宇宙研) 他「ぎんが」チーム
- A127 X線パルサーの非周期的時間変動: 竹島敏明, 長瀬文昭 (宇宙科学研究所)
- A128 中性子星大気におけるサイクロトロン線: 西村 治, 戎崎俊一 (東大教養)
- A129 X0 331+53 からのサイクロトロン線の発見: 牧島一夫, 三原建弘, 坂尾太郎 (東大理), 長瀬文昭, 田中靖郎 (宇宙研), 宮本重徳 (阪大理) ほか「ぎんが」チーム
- A130 X線パルサー X0 115+634 におけるサイクロトロン共鳴吸収線の観測: 長瀬文昭, 堂谷忠靖, 田中靖郎, 坂尾太郎, 牧島一夫, 常深博, 北本俊二, 他『ぎんが』チーム
- A131 「ぎんが」によるブラックホール候補 LMCX-3 の観測: 海老沢 研, 榎野文命 (宇宙研), A. P. Cowley, P. C. Schmidke (アリゾナ州立大), A. Treues (ミラノ大)
- A132 「ぎんが」による Cyg X-3 の観測 II: 中村 浩, 三好 蕃 (京産大理), 山下廣順, 北本俊二 (阪大理) 他「ぎんが」チーム
- A133 白鳥座 X-3 の鉄輝線: 北本俊二, 溝淵聖子, 山下廣順 (阪大理), 中村 浩 (京産大理)
- A134 ブラックホール候補のスペクトル: 井上 一, 田中靖郎 (宇宙研) 他「ぎんが」チーム
- A135 X線星 GX 339-4 の Jet Model: 宮本重徳, 北本俊二 (阪大理学部)

### 休 憩

- A136 超磁気音速ジェットによって駆動される磁気リコネクション: 尾崎浩司, 稲垣 孝, 柴田一成 (愛知教育大), 坂井純一 (富山大)
- A137 一様流からのアクリーション流の不安定性: 松田卓也, 関野展弘 (京大工), 沢田恵介, 嶋 英志 (川重), U. Anzer, G. Börner (Max-Planck), M. Livio (Technion)
- A138 粘性による一本腕 corrugation 波の励起: 加藤正二 (京大理)
- A139 幾何学的に薄い降着円盤の熱的不安定性: 本間文雄<sup>1</sup>, 松元亮治<sup>2</sup>, 加藤正二<sup>1</sup> (<sup>1</sup>京大理, <sup>2</sup>千葉大教養)
- A140 連星軌道面から傾いてねじれた降着円盤: 廣瀬雅人, 尾崎洋二 (東大理)
- A141 Self-Similar Disk Winds: 岡田理佳, 高原文郎 (都立大)
- A142 降着円盤内での核反応(II): 荒井賢三 (熊大理), 萩尾文彦 (熊本工大), 橋本正章 (九大教養)
- A143 降着によるブラックホールの進化: 岡本 功 (国立天文台)
- A144 Kerr Black Hole 近傍での MHD Inflow: 広谷幸一, 高橋真聡, 新田伸也, 富松 彰 (名大理)
- A145 Carnot エンジンとしての Kerr ブラックホール: 鍋木 修 (東北大理), 岡本 功 (国立天文台水沢)

## 会場 B (大会議室)

### 第4日 5月11日(金)午後1時より 会場 B

- B121 超伝導サブミリ波発振器 FFO の試作: 稲谷順司, 坂本彰弘(国立天文台野辺山), 阪井清美, 小西善之, 小林平治(阪大工), 小平眞次, 石井孝一(木更津高専), 吉田啓二(九大工)
- B122 60 cm サブミリ波サーベイ望遠鏡(4): 阪本成一, 長谷川哲夫, 林 正彦, 半田利弘, 砂田和良(東大理), 海部宜男(国立天文台野辺山)
- B123 40 GHz 帯 SIS 受信機の SSB 化: 坪井昌人, 稲谷順司(国立天文台野辺山)
- B124 雑音温度 25 K (DSB) の 110 GHz 帯 SIS 受信器: 小川英夫, 水野 亮, 手嶋芳徳, 石川秀蔵, 小泉和司, 福井康雄(名大理)
- B125 可視光半導体レーザー(670 nm)を使用した AOS の開発: 土橋一仁, 養島義昭, 小川英夫, 福井康雄(名大理), 野澤悟徳(名大空電), 杉谷光司(名市大)
- B126 冷却型低雑音増幅器の内部温度を用いたシステム雑音校正: 木内 等, 雨谷 純(通信総研鹿島)
- B127 広視野電波パトロールカメラ用 2 次元デジタルレンズのハードウェア: 大師堂経明, 遊馬邦之, 矢野素子, 中島潤一, 乙部英一郎, 土屋 明, 渡辺直企, 小原啓義(早大, 教育, 理工, 草加高), 岩瀬清一郎, 西堀一彦, 山崎孝雄(ソニー), 窪田 茂, 岡 通(アルゴグラフィクス/日本テクノシステム), 長根 潔
- B128 高安定ミリ秒パルスサータイミング観測装置: 阿部ゆう子, 今江理人, 浜 真一, 木内 等, 高羽 浩, 小山泰弘(通信総研鹿島)
- B129 通信総合研究所, 鹿島 34 m 鏡観測ソフトウェア: 高羽 浩(通信総研鹿島)
- B130 鹿島 34 m アンテナによる 12 GHz メタノールメーザの観測: 小山泰弘, 雨谷 純(通信総研鹿島)

### 休 憩

- B131 電波ホログラフィ法による 45 m 鏡鏡面修整: 柴田克典<sup>1</sup>, 鄭 玄 洙<sup>1</sup>, 林 左 絵 子<sup>2</sup>, 御子柴 廣<sup>1</sup>, 浮田信治<sup>1</sup>, 石黒正人<sup>1</sup>, 海部宜男<sup>1</sup>, 島脇 豊<sup>3</sup>, 増田剛徳<sup>3</sup>, 蛭子井貴<sup>3</sup> (<sup>1</sup> 国立天文台野辺山, <sup>2</sup> JAC, <sup>3</sup> 三菱電気)
- B132 野辺山太陽電波データ収録システムの更新: 川島 進, 中島 弘, 新田就亮, 甲斐敬造(国立天文台野辺山), 小杉健郎(東大理天文センター)
- B133 SOLAR-A 硬 X 線望遠鏡の開発(Ⅲ): 小杉健郎, 牧島一夫, 坂尾太郎, 増田 智, 印田美香, 常田佐久(東大理), 小川原嘉明, 村上敏夫, 堂谷忠靖(宇宙研), 甲斐敬造, 中島 弘, 沢 正樹, 柴崎清登(国立天文台)
- B134 電波ヘリオグラフの概要とねらい: 中島 弘, 鯨目信三, 甲斐敬造, 川島 進, 沢 正樹, 塩見靖彦, 篠原徳之, 柴崎清登, 関口英昭, 鷹野敏明, 鳥居近吉, 西尾正則, 武士侯健(国立天文台), 小杉健郎(東大理天文センター), 入交芳久(東大理)
- B135 電波ヘリオグラフ: アンテナ系: 鷹野敏明, 鯨目信三, 甲斐敬造, 川島 進, 沢 正樹, 塩見靖彦, 篠原徳之, 柴崎清登, 関口英昭, 鳥居近吉, 中島 弘, 西尾正則(国立天文台), 小杉健郎(東大理天文センター), 入交芳久(東大理)
- B136 電波ヘリオグラフ受信機システムの特徴と検討課題: 西尾正則, 鯨目信三, 甲斐敬三, 川島 進, 沢 正樹, 塩見靖彦, 篠原徳之, 柴崎清登, 関口英昭, 鷹野敏明, 鳥居近吉, 中島 弘, 武士侯健(国立天文台), 小杉健郎(東大理天文センター), 入交芳久(東大理)
- B137 電波ヘリオグラフにおける像合成の問題点: 柴崎清登(国立天文台野辺山), 電波ヘリオグラフグループ
- B138 「大型ミリ波アレイ(LMA)」の像合成シミュレーション: 森田耕一郎, 他 LMA ワーキンググループ(国立天文台野辺山)
- B139 VSOP 観測シミュレーション -1-: 小林秀行, 平林 久, 安食泰充, 西村敏充, 市川 勉, 広沢春任(宇宙研), 近田義広(国立天文台野辺山), 岡田純次(富士通宇宙システム部)
- B140 簡易型 VLBI 相関器の開発計画: 川口則幸<sup>1</sup>, 笹尾哲夫<sup>2</sup>, 原 忠徳<sup>2</sup>, 田村良明<sup>2</sup>, 宮地竹史<sup>1</sup>, 久慈清助<sup>2</sup>, 佐藤克久<sup>2</sup>, 浅利一善<sup>2</sup>, 安田 茂<sup>2</sup>, 阿部 茂<sup>2</sup>, 岩館健三郎<sup>2</sup>, 森本雅樹<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 国立天文台野辺山, <sup>2</sup> 国立天文台水沢, <sup>3</sup> 東大理)
- B141 干渉計型重力波アンテナの概念設計: 藤本眞克, 大橋正健(国立天文台), 坪野公夫, 三尾典克(東大理)
- B142 FP 型レーザー干渉計プロトタイプ: 大橋正健, 藤本眞克(国立天文台)

## ポスターセッション(会議室)

- P 1 ダークフィラメントの突然消失(DB): 久保田 諄(花山天文台, 大阪経大), 北井礼三郎(飛騨天文台), 當村 一朗(大阪工専), 上杉 明(京大理)
- P 2 3双極子モデルによる太陽光球面磁場および惑星磁場の解釈: 大木俊夫, 小塚幸央, 土佐 誠, 斎藤尚生(東北大理), 赤祖父俊一(アラスカ大地物研)
- P 3 同一の太陽フレアによって励起された彗星磁気圏と地球磁気圏の擾乱(彗星観測による太陽風構造の研究): 西岡公彦(オリンパス光学), 斎藤尚生, 小塚幸央(東北大理), 斎藤正司(美唄市)
- P 4 彗星プラズマテイル屈曲現象の観測とその計算による検証: 小塚幸央, 斎藤尚生, 大木俊夫(東北大理)
- P 5 太陽風による彗星のAURORA性DEと地球のDE性SUBSTORM(彗星観測による地球磁気圏擾乱の研究): 斎藤尚生, 小塚幸央(東北大理), 縣 秀彦(駿台学園), 渡部潤一(国立天文台), 富田弘一郎(AES)
- P 6 1987年四分儀座流星群の軌道の進化: 大塚勝仁(東京歯大), 吉川 真(東大理), 渡部潤一(国立天文台)
- P 7 ZZ Pscの測光観測: 佐藤英男(東大理天文センター), 西城恵一(国立科学博物館), 中田好一(東大理), 竹内 峯(東北大理)
- P 8 激変星FO Aqrの測光観測: 岡崎 彰(群馬大教育)
- P 9 惑星状星雲中心連星UU Sge(II): 山崎篤磨(防衛大)
- P 10 超巨星外層中の衝撃波: 竹内 峯(東北大理)
- P 11 等方散乱に対するチャンドラセカールH-関数のノイマン展開係数: 川端 潔, 佐藤毅彦(東理大理)
- P 12 狭帯域CCD撮像によるHerbig-Haro天体2個の発見: 巖 俊, 姚 永強(紫金山天文台), 小倉勝男(国学院大), 劉 彩品, 木村 博(紫金山天文台)
- P 13 Catastrophic Model of the Cloud Formation with Magnetic Field: T. Tajima(テキサス大), 花見仁史(岩手大人文社会科学部)
- P 14 M81の磁場形状: 宮下恵里子, 鈴木雅夫, 沢 武文(愛知教育大)
- P 15 極向きSO銀河NGC 4762のJ,H,K imaging II: 太田耕司(京大理), 市川 隆(一橋大), 西田 稔(京大理)
- P 16 通信総研における近赤外線銀河観測: 青木哲郎(東大理), 廣本宜久, 高見英樹, 板部敏和, 有賀 規(通信総研)
- P 17 NGC 1068のdeep CCD撮像観測: 兼古 昇(北大理), 外山清高(北海道情報大), 佐藤哲也(倶知安農高), 大谷 浩, 吉田道利, 佐々木 実(京大理)
- P 18 大局磁場に貫かれた厚い降着円盤の進化: 松元亮治(千葉大), 柴田一成(愛知教育大), 内田 豊(東大理)
- P 19 Pisces-Perseus超銀河団III. IRAS銀河の同定: 市川 隆(一橋大)
- P 20 「ぎんが」によるキューサーのX線スペクトル: 紀伊恒男, 林田 清, 榎野文命(宇宙研), 大橋隆哉(東大理), O. R. Williams, M. J. L. Turner(Leicester大)
- P 21 銀河磁場の赤方偏移依存性: 田原博人, 加藤龍司(宇都宮大教育)
- P 22 次世代VLBI記録/関連装置開発状況: 近田義広, 川口則幸, 奥村幸子, 森本雅樹, 御子柴 廣, 宮地竹史, 井上 允, 森田耕一郎(国立天文台野辺山), 木内 等(通信総研), 小林秀行, 待鳥誠範, 西村敏充(宇宙研), 赤沢幸雄(NTT LSI研究所), 笹尾哲夫, 原 忠徳, 久慈清助, 佐藤克久, 田村良明, 浅利一善(国立天文台水沢)
- P 23 広視野電波パトロールカメラ用デジタルレンズの制御命令及びDSPを用いたデータ収集: 遊馬邦之<sup>1\*</sup>, 矢野素子, 乙部英一郎, 大師堂経明<sup>\*</sup>(早稲田大, 教育<sup>\*</sup>, 理工, <sup>1</sup>草加高校), 岩瀬清一郎, 西堀一彦, 山崎孝雄(ソニー), 窪田 茂, 岡 通(アルゴグラフィクス/日本テクノシステム)
- P 24 2.4 mφパラボラアンテナの作製: 乙部英一郎, 遊馬邦之<sup>1\*</sup>, 矢野素子, 大師堂経明<sup>\*</sup>(早大理工, 教育<sup>\*</sup>, 草加高<sup>1</sup>), 法月惣次郎(法月技研)
- P 25 ASTRO-D用撮像型蛍光比例計数管の開発: 三原建弘, 田代 信, 大橋隆哉, 鶴 剛, 石田 学, 牧島一夫, 香村芳樹(東大理), 井上 一(宇宙研)
- P 26 光ファイバを用いた多天体測光器の開発: 能丸淳一, 大谷 浩(京大理)
- P 27 CD-ROMによる星図システム: 横尾武夫, 定金晃三(大阪教育大)
- P 28 天体物理学における低温核融合の意義: 村井忠之(名大理)